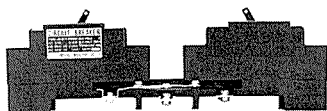
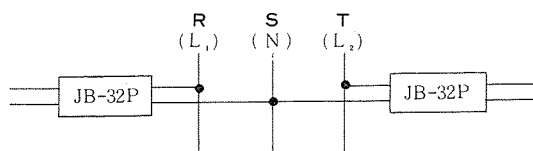


●JB-32P・取付台・付属品組立図

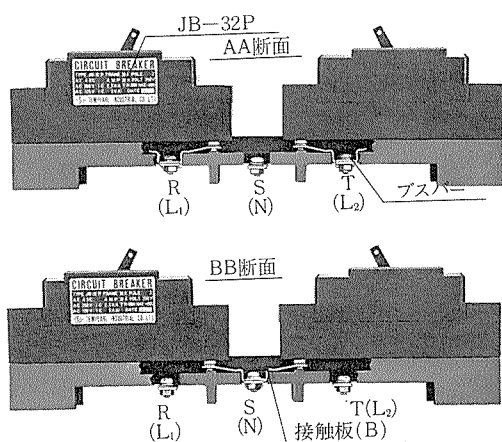
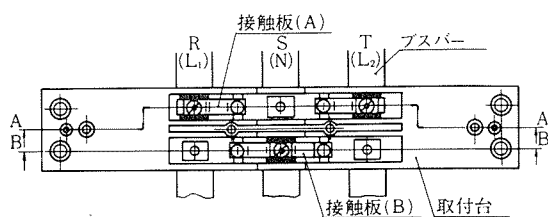


R (L₁) 相・T (L₂) 相とS (N) 相から、分岐を取る場合。

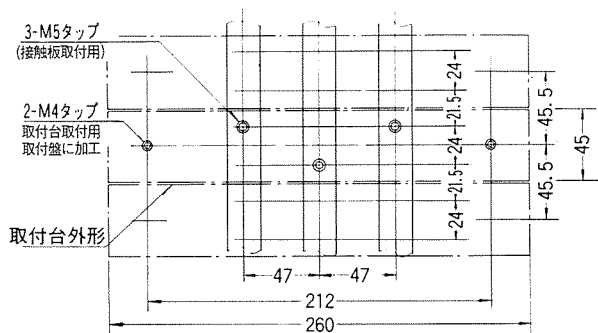
	$\begin{matrix} L_1 - N \\ N - L_1 \end{matrix}$	$\begin{matrix} R - S \\ S - R \end{matrix}$
単相3線式	100V	200V
三相3線式	200V	



- ① 接触板(A)をR (L₁)相とT (L₂)相に取り付けます。
- ② 接触板(B)をS (N)相に取り付けます。
- ③ JB-32P電源側底面のプラグ接点が接触板(A), (B)の接点に確実に接触するように取付台に取り付けます。

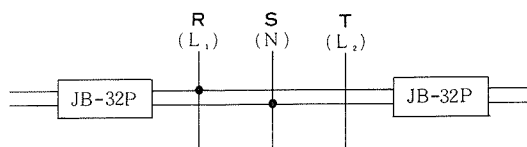


〈導帯加工図〉

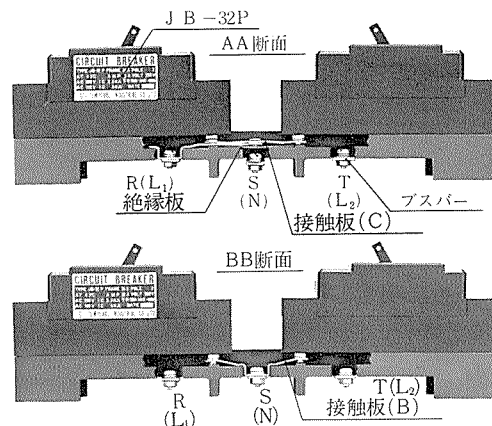
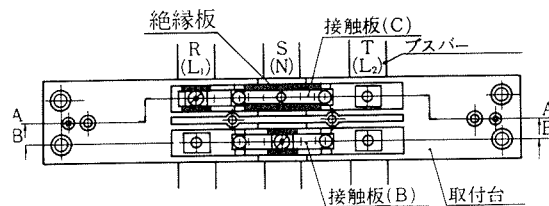


R (L₁) 相・S (N) 相から、分岐を取る場合

	$\begin{matrix} L_1 - N \\ N - L_1 \end{matrix}$	$\begin{matrix} R - S \\ S - R \end{matrix}$
単相3線式	100V	200V
三相3線式	200V	



- ① 接触板(C)をR (L₁)相に取り付けます。
- ② 接触板(B)をS (N)相に取り付けます。
- ③ JB-32P電源側底面のプラグ接点が接触板(C)の接点に確実に接触するように取付台に取り付けます。



〈導帯加工図〉

